

平成26年度学校運営計画書

学校名 和歌山市立名草小学校

校長名 亀井 晴史

作成日 平成26年 5月 2日

学校教育目標

心豊かで たくましく生きる子ども

なっとくするまで考えぬく子
ぐっとがまんできる子
さいごまであきらめない子

命を大切にする子

学ぶことを楽しむ子

開かれた学校

ゆたかな心

確かな学力

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
本年度の重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 保護者・地域との連携 2 保護者や地域のニーズをふまえた教育活動 3 外部講師等による学びと育ちの広がり 	<ol style="list-style-type: none"> 1 教育環境の整備 2 健やかな体の育成 3 読書活動の推進 	<ol style="list-style-type: none"> 1 表現力・思考力、コミュニケーション能力を育てる授業の充実 2 基礎・基本的な内容の確実な定着 3 子どもの実態に対応した教育のための研修の充実
目標達成に向けた具体的方策	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育目標や目指す取り組みについて、学校便り等でわかりやすく発信する。 ・地域の方にも来校していただく行事等を開催する。 ・地域学習を積極的に進めると共に、地域の人材をゲストティーチャーとして招く。 ・教育ボランティア・大学連携等を積極的に活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室環境の整備や学習室の活用、学級活動の充実などにより、ハード面・ソフト面での学校生活の充実を図る。 ・子どもの体力の実態を把握し、外遊びや運動に意欲的に取り組めるようにする。 ・図書室の蔵書を定期的に教室やコーナーに入れるなど、書物が常に目に触れる環境をつくる。 ・学びタイムを活用し、読書の時間をとることで本を読む習慣をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ノート指導の実践をもとに、表現力や思考力、コミュニケーション能力に繋げるための実態把握を行い、PDCAサイクルにより、手だての検証を行う。 ・学びタイムを活用し、基礎・基本の練習・習熟の時間を確保する。 ・子どもの特性に対応した、授業力向上に向けて、計画的な研修や教員の資質向上のための研究会等への参加をすすめる。